

当初設計

2025年度

安井川・7－1

福山市 赤坂町 地内

河川改修工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長	L=32.0m
	河床幅	W=2.8m
	ブロック積工	L=64.3m (A=282m ²)
	場所打擁壁工	L=27.3m (V=16m ³)
	側溝工	L=35.1m
	路盤工	A=104m ²
	仮設工	一式

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、河川改修工事（安井川・7－1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 大型土のう

- ・次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル第2回改訂版（令和5年5月）で要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。
 - (1) 要領1m³当たりの中詰材重量が10kNを超える場合（20kN未満）
 - (2) 2か月を超えて屋外へ使用する場合（3年未満）

第2節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：河川内のブロック積工に関する架樋工及び水替工

第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。
 - (1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。
 - ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。
 - イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。
 - ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。
 - (2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
 - (5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。
 - (6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。
- 2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。
 - ア 完全週休2日(土日)
 - 1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。
 - イ 月単位の週休2日
 - 1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課
	電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
	電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(A3サイズ以上)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	30	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	200	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
盛土工	1	式			Y1A010103 レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員】		m3			Y1A01010301 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	30	m3			SPK25040004 00 単第0 -0002 表
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1A01010302レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	110	m3			SPK25040005 00 単第0 -0003 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)	30	m3			SPK25040002 00 単第0 -0004 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	130	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
残土等処分		m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土受入費 草根混り土	30	m3			FSD00000002 00
発生土受入費 砂質土	130	m3			FSD00000001 00
法覆護岸工	1	式			Y1A0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010701 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1A01070102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	160	m3			SPK25040015 00 単第0 -0006 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1A01070103 レベル4
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	80	m3			SPK25040007 00 単第0 -0007 表
コンクリートブロック工(間知ブロック張)	1	式			Y1A010704 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1A01070401レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	7	m3			SPK25040050 00 単第0 -0008 表
基礎材 【基礎材規格,敷厚】		m2			Y1A01070403レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	157	m3			SPK25040046 00 単第0 -0009 表
間知ブロック張 【ブロック規格,裏込材規格】 【胴込・裏込Co規格,遮水シートの有無】		m2			Y1A01070405レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	169	m2			SDT00039 00 単第0 -0010 表
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	113	m2			SDT00039 00 単第0 -0011 表
天端コンクリート 【Co規格】		m3			Y1A01070407レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	5	m3			SPK25040053 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯道路工					Y1A0111 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A011102 レベル3
	1	式			
床掘り(掘削) 【土質】					Y1A01110201 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	3	m3			単第0 -0001 表
床掘り 【土質】					Y1A01110202 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	20	m3			単第0 -0006 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1A01110203 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	20	m3			単第0 -0013 表
場所打擁壁工					Y1A010804 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁		m3			Y1A01080302レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	16	m3			SPK25040071 00 単第0 -0014 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1A011108 レベル3
上層路盤(歩道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1A01110804レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚200mm 2層施工 路盤材(各種)	104	m2			SPK25040238 00 単第0 -0015 表
側溝工	1	式			Y1A011114 レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1A01111401レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	8	m			SDT00013 00 単第0 -0016 表
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	5	m			SDT00013 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0018 表
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
L型側溝 【幅,高さ,Co規格】		m			Y1A01111403レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	9	m2			SPK25040034 00 単第0 -0020 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0021 表
型枠 一般型枠 小型構造物	22	m2			SPK25040159 00 単第0 -0022 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	8	枚			SDT00017 00 単第0 -0023 表
昇降路工	1	式			Y1A011116 レベル3
昇降路 【ブロック規格】		m			Y1A01111602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型擁壁 擁壁平均高さ0.5m以上0.6m未満 18-8-40BB 基礎砕石無し	1	m3			SPK25040070 00 単第0 -0024 表
コンクリート舗装 t=10cm	7	m2			VSH00000001 00 単第0 -0025 表
構造物撤去工	1	式			Y1A0114 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	10	m3			SDT00031 00 単第0 -0026 表
コンクリート取壊し運搬処理 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1A01140614レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	10	m3			SPK25040155 00 単第0 -0027 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻（無筋）受入費					FSC00000001 00
	24	t			
仮設工					Y1A0115 レベル2
	1	式			
任意仮設					Y1A011504 レベル3
	1	式			
任意仮設					Y1A01150401レベル4
		式			
架橋工					VK000000001 00
	1	式			単第0 -0028 表
水替工					VK000000002 00
	1	式			単第0 -0034 表
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

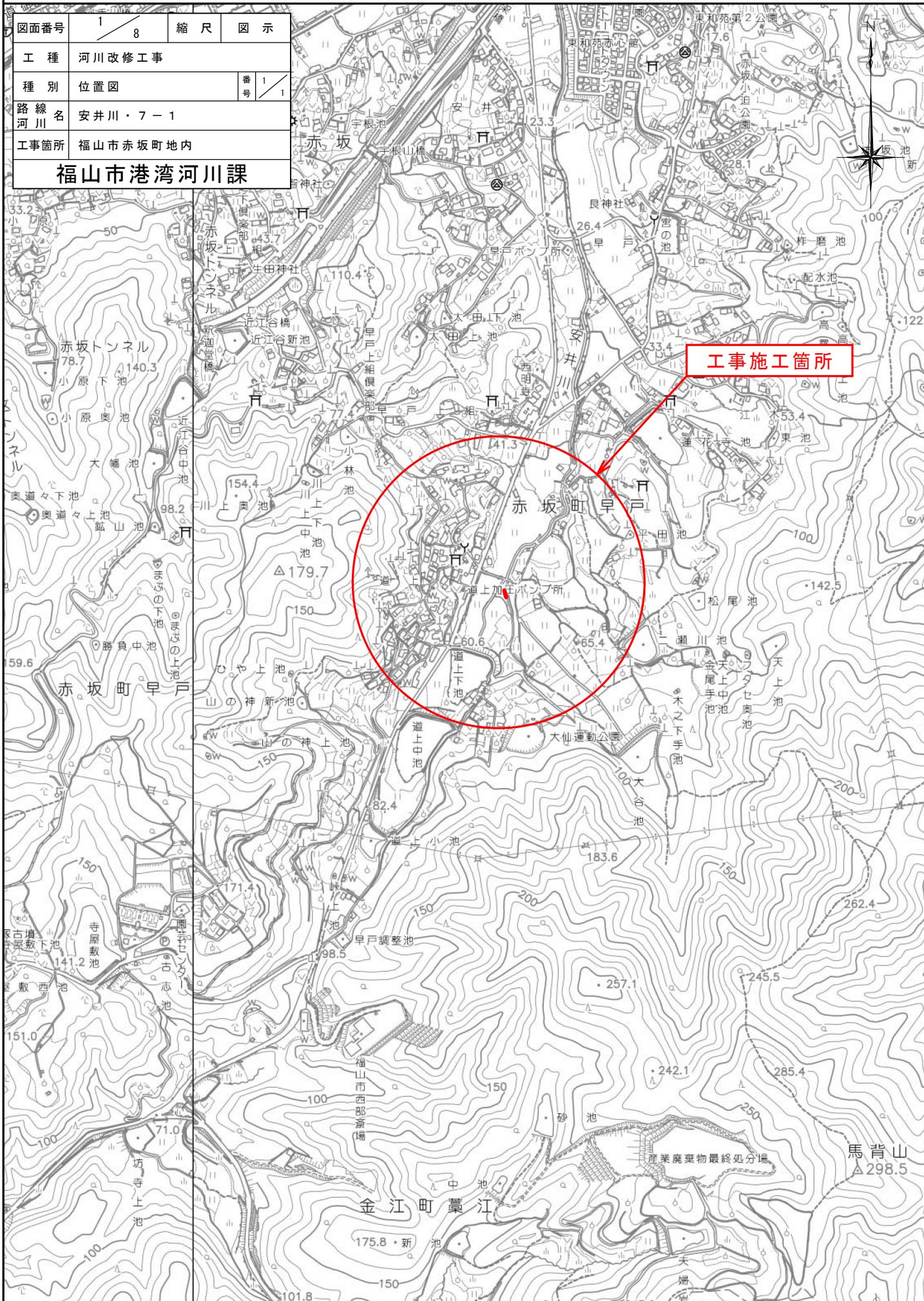
本工事費 内訳表

頁0 -0012

[illegible]

位置図 S = 1/10,000

図面番号	1 / 8	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	位置図	番号	1 / 1
路線名	安井川・7 - 1		
工事箇所	福山市赤坂町地内		
福山市港湾河川課			



図面番号	2 / 8	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	平 面 図	番号	1 / 1
路 線 河 川 名	安井川・7－1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

2025年 8月作成
※この図面は縮小しています。
(原図サイズ Aー1)

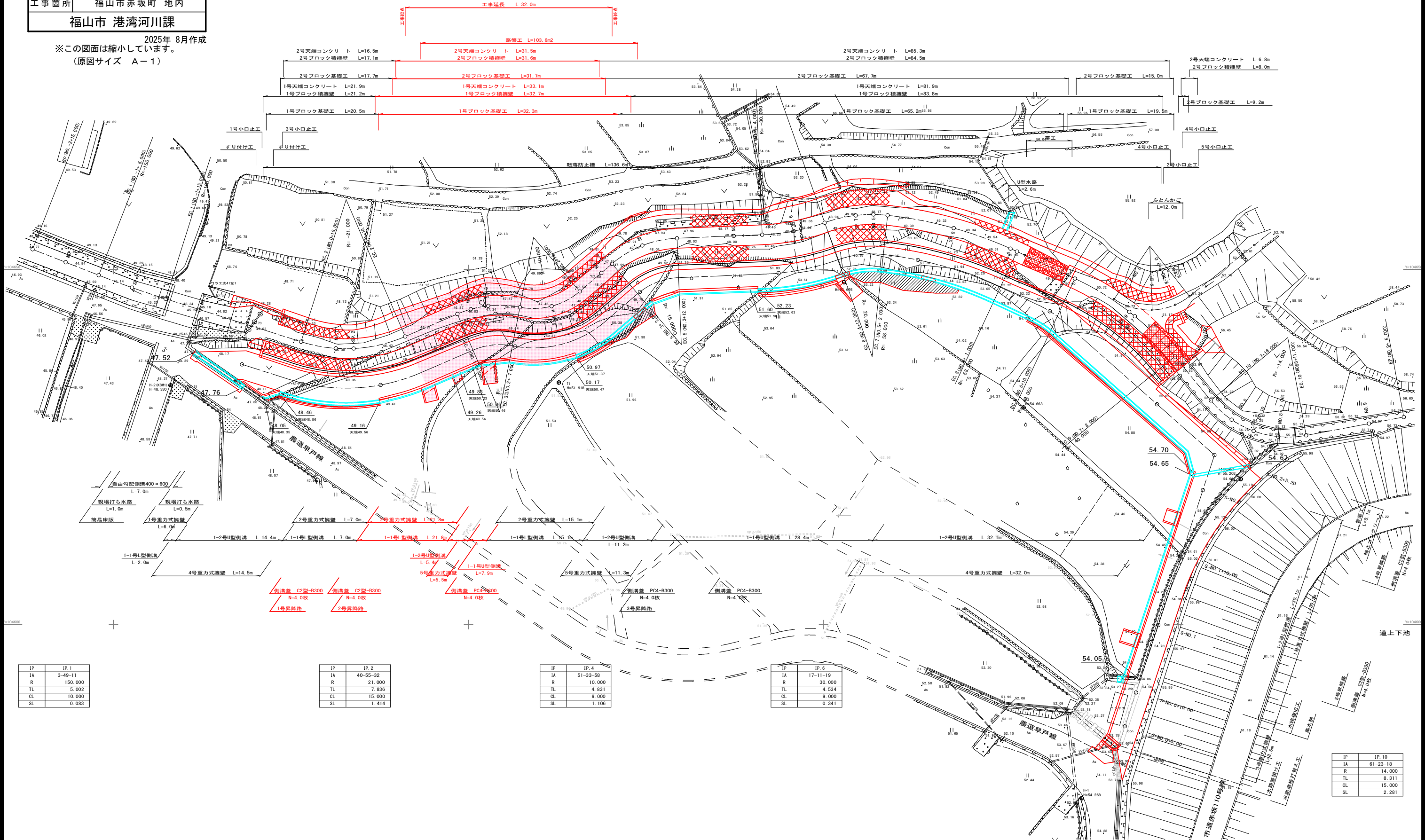
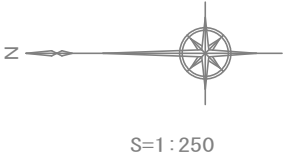
IP	IP.3
IA	34-22-39
R	15.000
TL	4.640
CL	9.000
SL	0.701

IP	IP.5
IA	38-11-50
R	15.000
TL	5.194
CL	10.000
SL	0.874

IP	IP.7
IA	25-46-59
R	20.000
TL	4.578
CL	9.000
SL	0.517

IP	IP.8
IA	18-46-10
R	58.000
TL	9.586
CL	19.000
SL	0.787

IP	IP.9
IA	25-46-59
R	40.000
TL	9.155
CL	18.000
SL	1.034



IP	IP.1
IA	3-49-11
R	150.000
TL	5.002
CL	10.000
SL	0.063

IP	IP.2
IA	40-55-32
R	21.000
TL	7.836
CL	15.000
SL	1.414

IP	IP.4
IA	51-33-58
R	10.000
TL	4.831
CL	9.000
SL	1.106

IP	IP.6
IA	17-11-19
R	30.000
TL	4.534
CL	9.000
SL	0.341

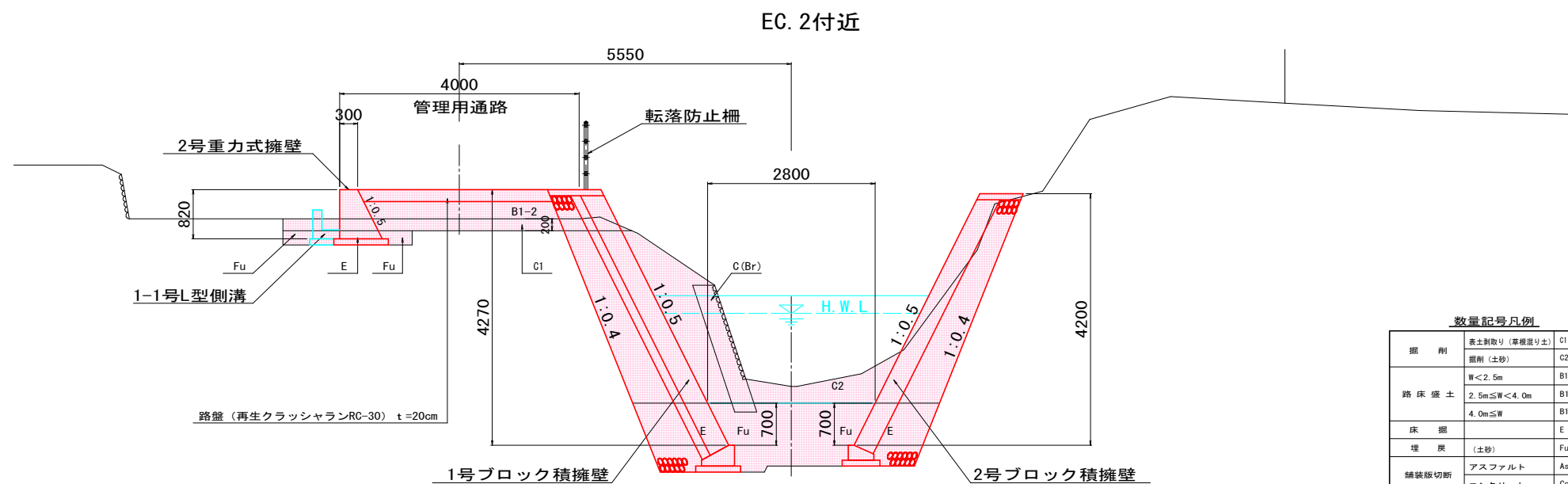
IP	IP.10
IA	61-23-18
R	14.000
TL	8.311
CL	15.000
SL	2.281

図面番号	4 / 8	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	標 準 断 面 図	番 号	1 / 1
路 線 河 川 名	安井川・7-1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

2025年 8月作成
※この図面は縮小しています。
(原図サイズ A-1)

標準横断図

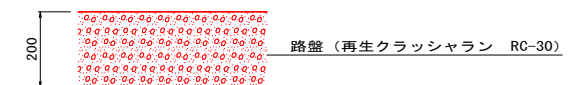
S=1 : 50



数量記号凡例		
掘 削	表土剥取り（草根掘り土）	C1
	掘削（土砂）	C2
路 床 盛 土	W<2.5m	B1-1
	2.5m≦W<4.0m	B1-2
	4.0m≦W	B1-3
床 掘		E
埋 戻	（土砂）	Fu
舗装版切断	アスファルト	AsC
	コンクリート	CoC
舗装版取壊し	アスファルト	C(As)
	コンクリート	C(Co)
コンクリート取壊し		C(Co)
ブロック取壊し		C(Br)
アスファルト舗装	表層	As#1
	路盤	As#2
コンクリート舗装	表層	Co#1
	路盤	Co#2

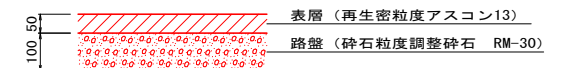
コンクリート舗装工

S=1:10



アスファルト舗装工

S=1 : 10



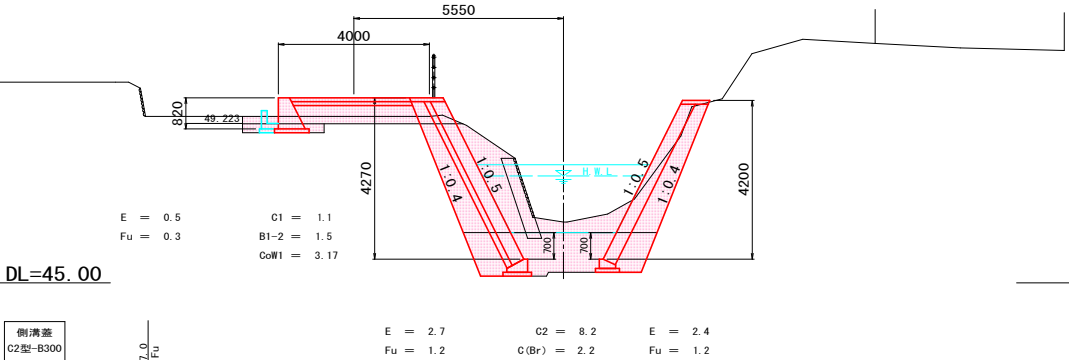
工事名	測量設計業務委託（安井川）		
図面名	標準横断面図		
作成年月日	2023年3月		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 23
会社名	エボシ技工調査設計株式会社		
事業者名	福	山	市

図面番号	5 / 8	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	安井川・7－1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

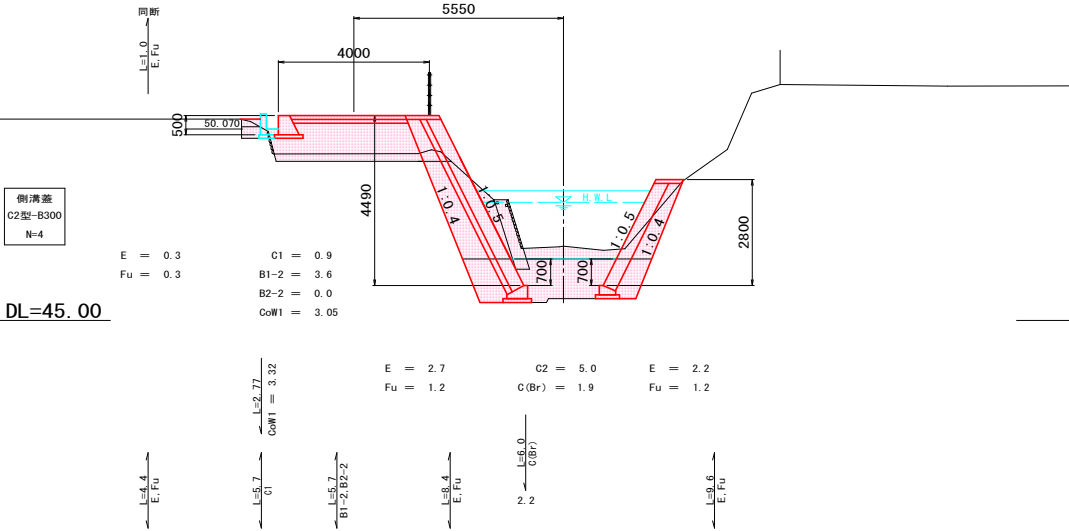
2025年 8月作成

※この図面は縮小しています。
(原図サイズ A-1)

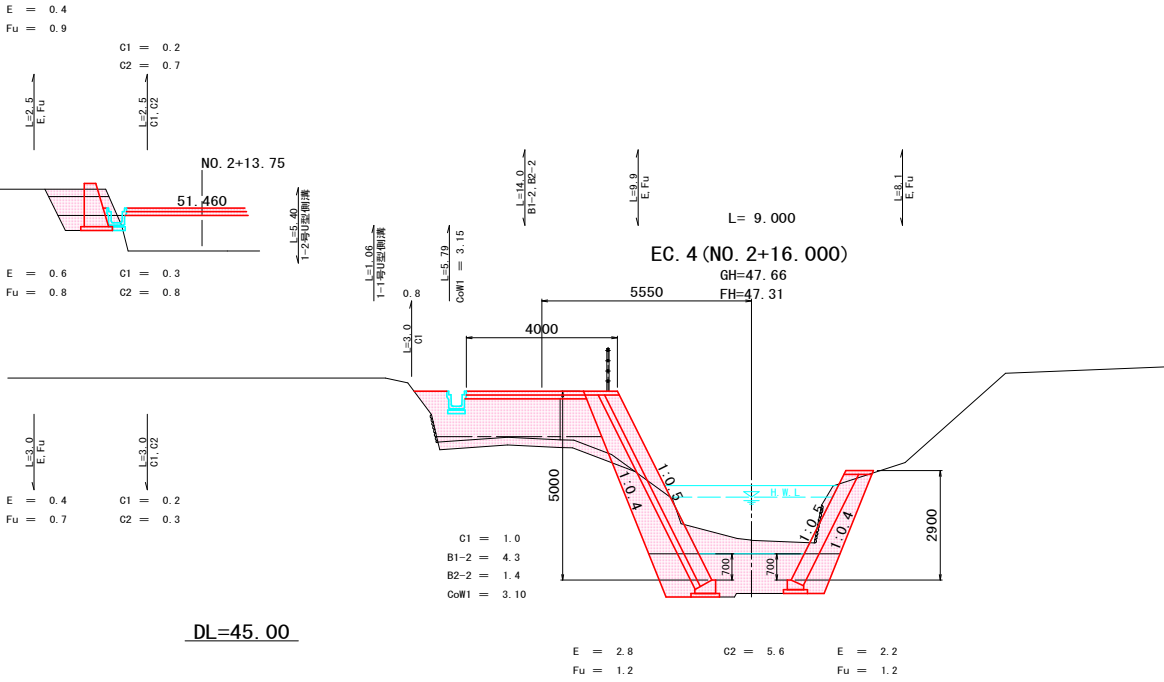
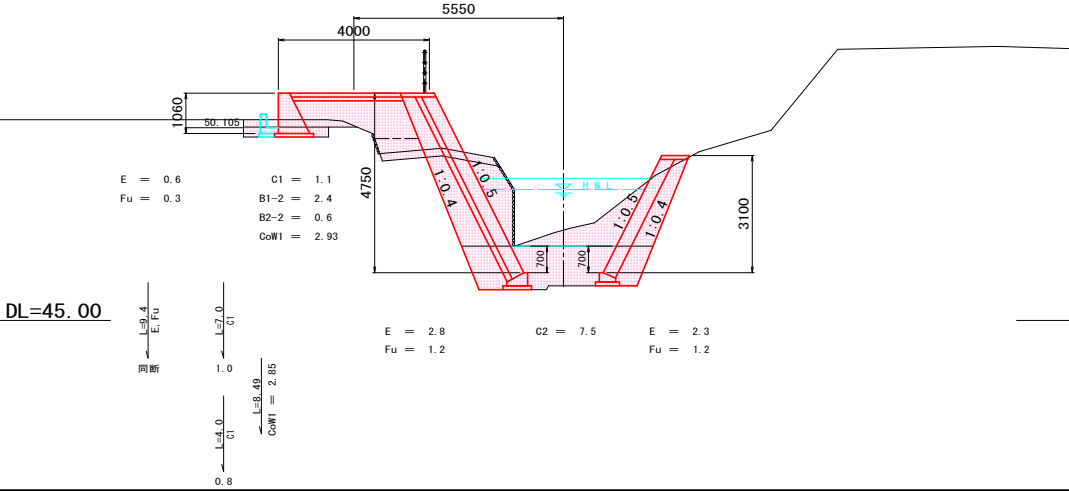
EC. 2 (NO. 1+10. 000)
GH=46. 61
FH=46. 33



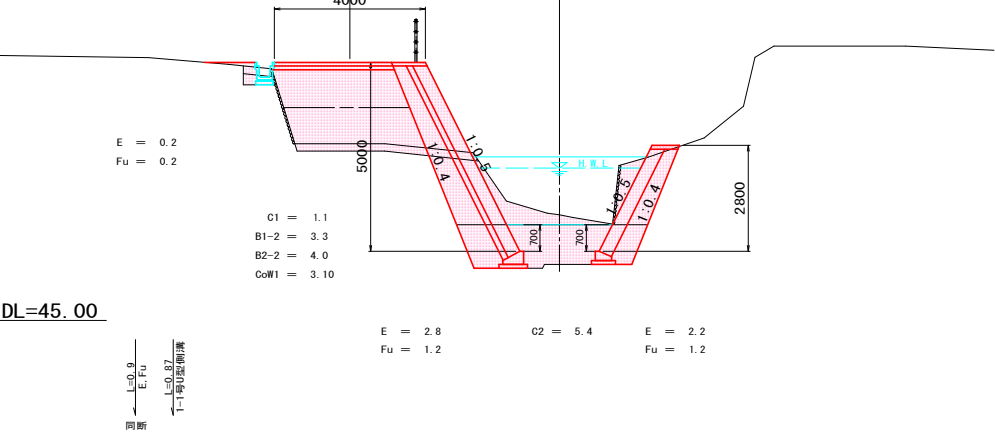
BC. 3 (NO. 1+18. 000)
GH=46. 97
FH=46. 63



EC. 3 (NO. 2+7. 000)
GH=47. 39
FH=46. 97



BC. 5 (NO. 3+2. 000)
GH=47. 80
FH=47. 53



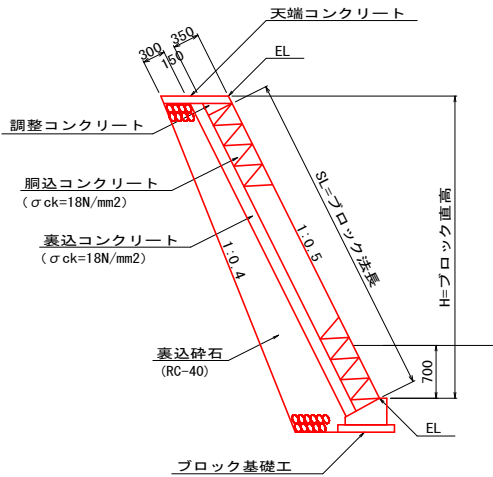
図面番号	6 / 8	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	各種構造図	番号	1 / 1
路 線 名	安井川・7－1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

2025年 8月作成

※この図面は縮小しています。
(原図サイズ A-1)

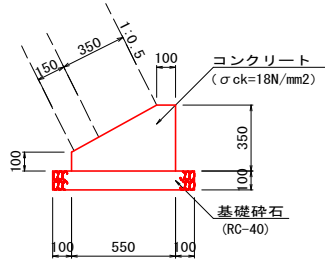
1号ブロック積擁壁

S=1:50



1号ブロック基礎工

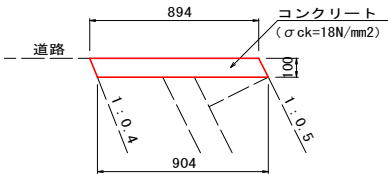
S=1:20



10m 当り				
種 別	規 格	単 位	数	量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	7.50	
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	1.36	
型 枠	小 型	m ²	4.50	

1号天端コンクリート

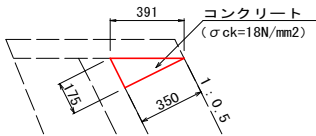
S=1:20



10m 当り				
種 別	規 格	単 位	数	量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.90	
型 枠	小 型	m ²	2.20	

調整コンクリート

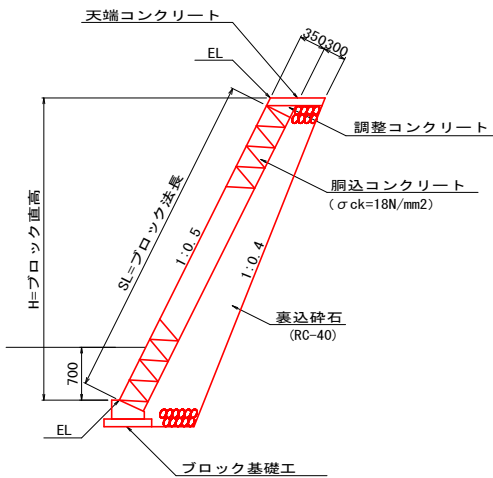
S=1:20



10m 当り				
種 別	規 格	単 位	数	量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.31	

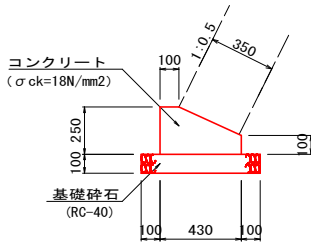
2号ブロック積擁壁

S=1:50



2号ブロック基礎工

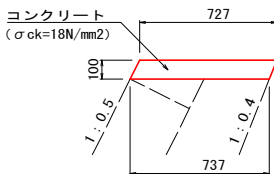
S=1:20



10m 当り				
種 別	規 格	単 位	数	量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	6.30	
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.83	
型 枠	小 型	m ²	3.50	

2号天端コンクリート

S=1:20



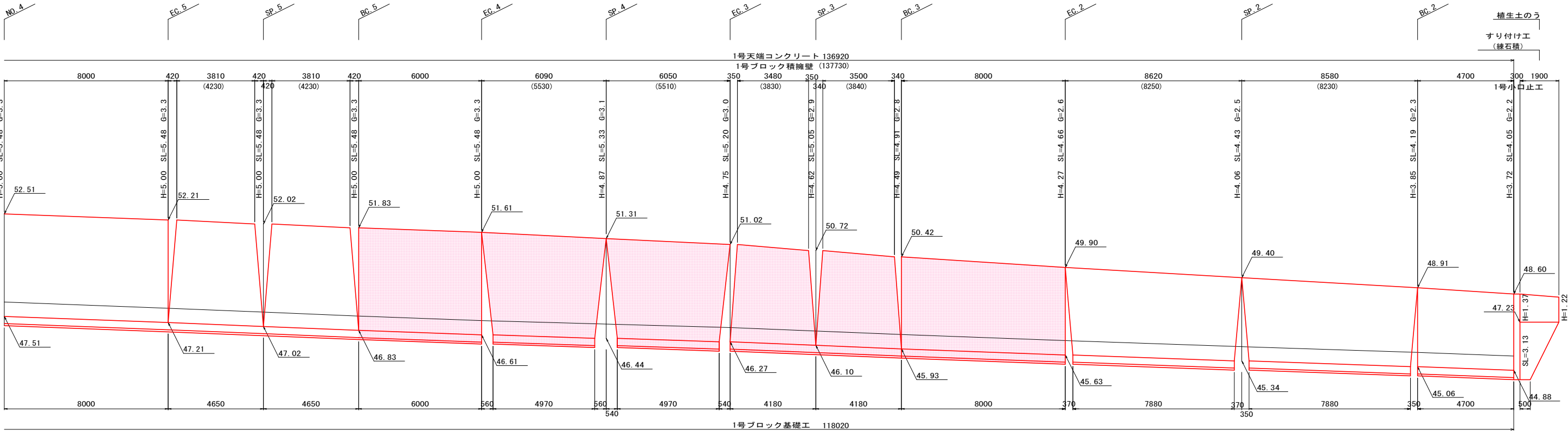
10m 当り				
種 別	規 格	単 位	数	量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.73	
型 枠	小 型	m ²	2.20	

図面番号	7 / 8	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	ブロック擁壁展開図	番号	1 / 1
路 線 名	安井川・6－1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

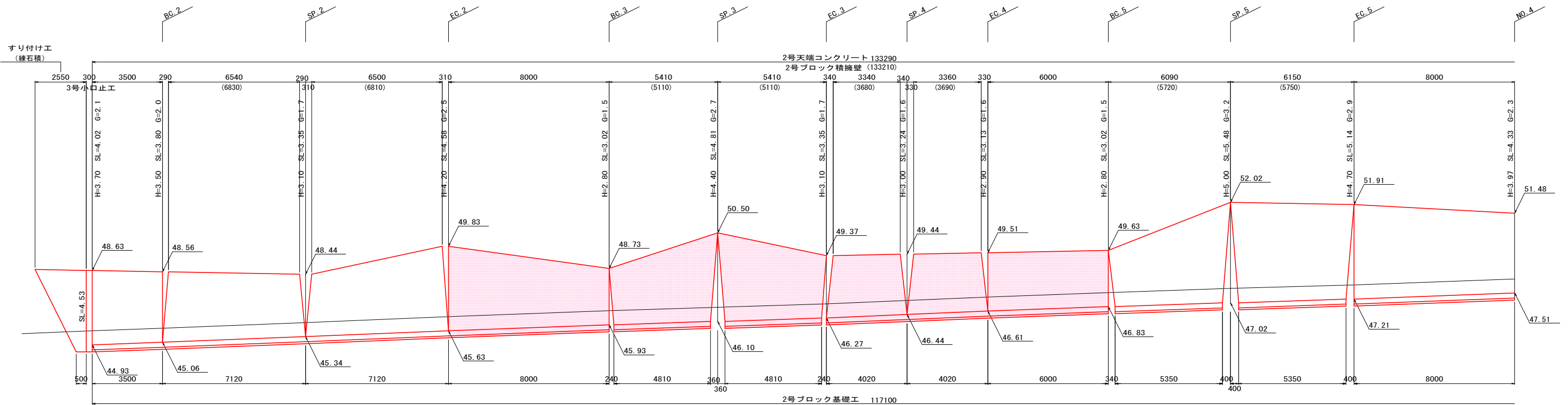
2024年 9月作成

※この図面は縮小しています。
(原図サイズ A-1)

1号ブロック積擁壁展開図
(左岸) S=1:100



2号ブロック積擁壁展開図
(右岸) S=1:100



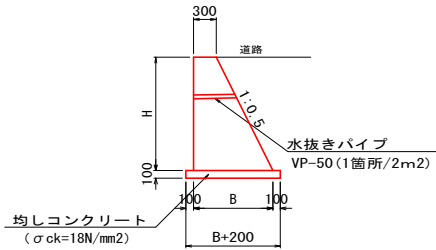
図面番号	8 / 8	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	各 種 構 造 図	番 号	1 / 1
路 線 名	安井川・7－1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

2025年 9月作成

※この図面は縮小しています。
(原図サイズ A-1)

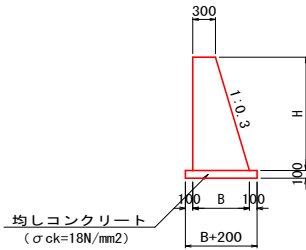
2号重力式擁壁

SGW42 S=1:50



5号重力式擁壁

SGW55 S=1:50

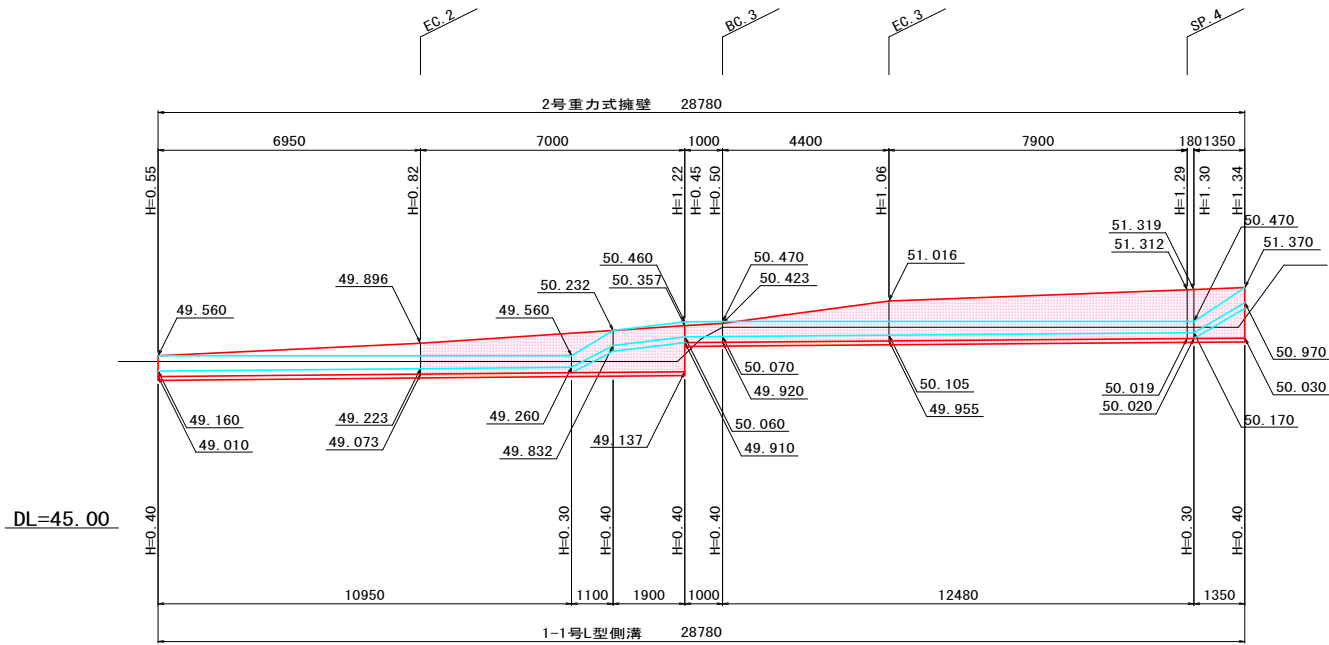


重力式擁壁展開図

S=1:100

NO. 1+4. 9~NO. 2+12. 4

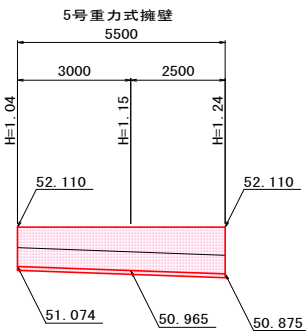
SGW42



NO. 2+12. 4~NO. 2+15. 4

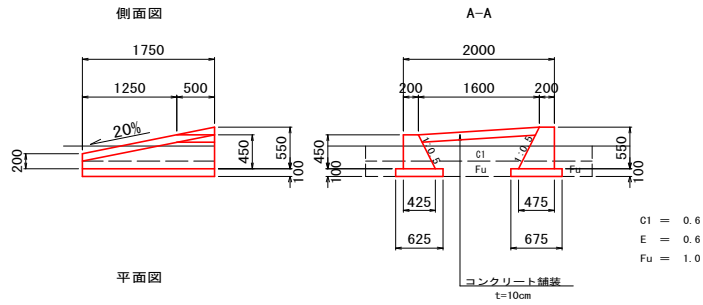
SGW55

DL=50.00



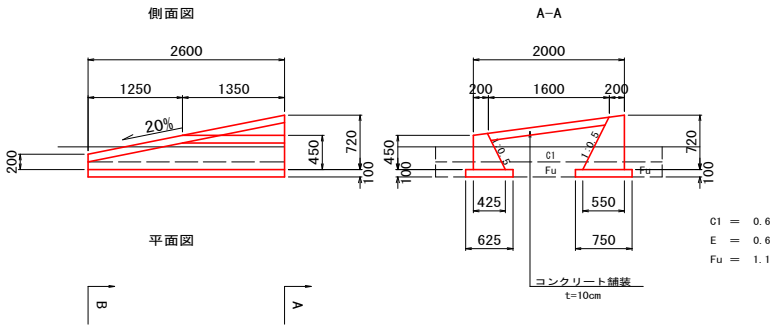
1号昇降路工

S=1:50



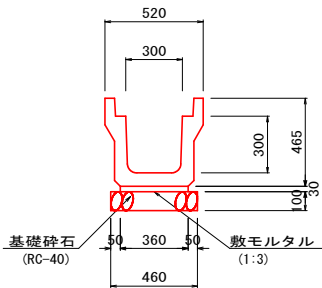
2号昇降路工

S=1:50



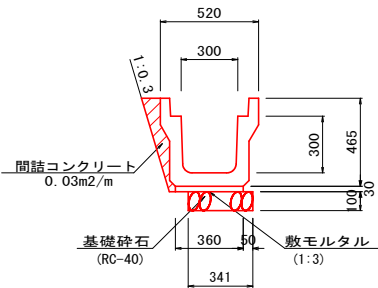
1-1号U型側溝

S=1:20



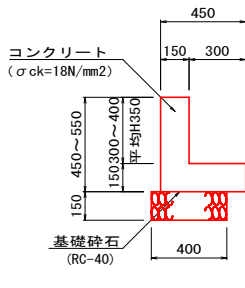
1-2号U型側溝

S=1:20



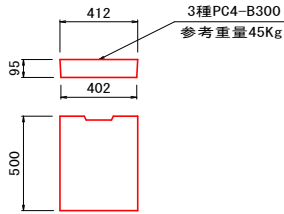
1-1号L型側溝

S=1:20



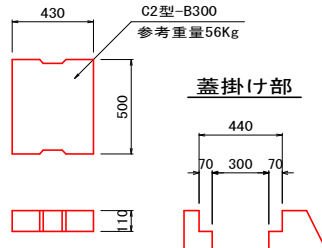
U型側溝蓋

S=1:20



鉄筋コンクリート側溝蓋

S=1:20



種 別	規 格	単位	数 量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.60
敷モルタル	1:3	m ³	0.11
側 溝	3種 300A	個	5.0

参考重量419Kg

種 別	規 格	単位	数 量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	3.42
敷モルタル	1:3	m ³	0.11
間詰コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.30
側 溝	3種 300A	個	5.0

種 別	規 格	単位	数 量
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	4.00
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.20
型 枠	小 型	m ²	10.00

10m 当り

種 別	規 格	単位	1号	2号
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.37	0.66
コンクリート舗装	t=10cm	m ²	2.8	4.2

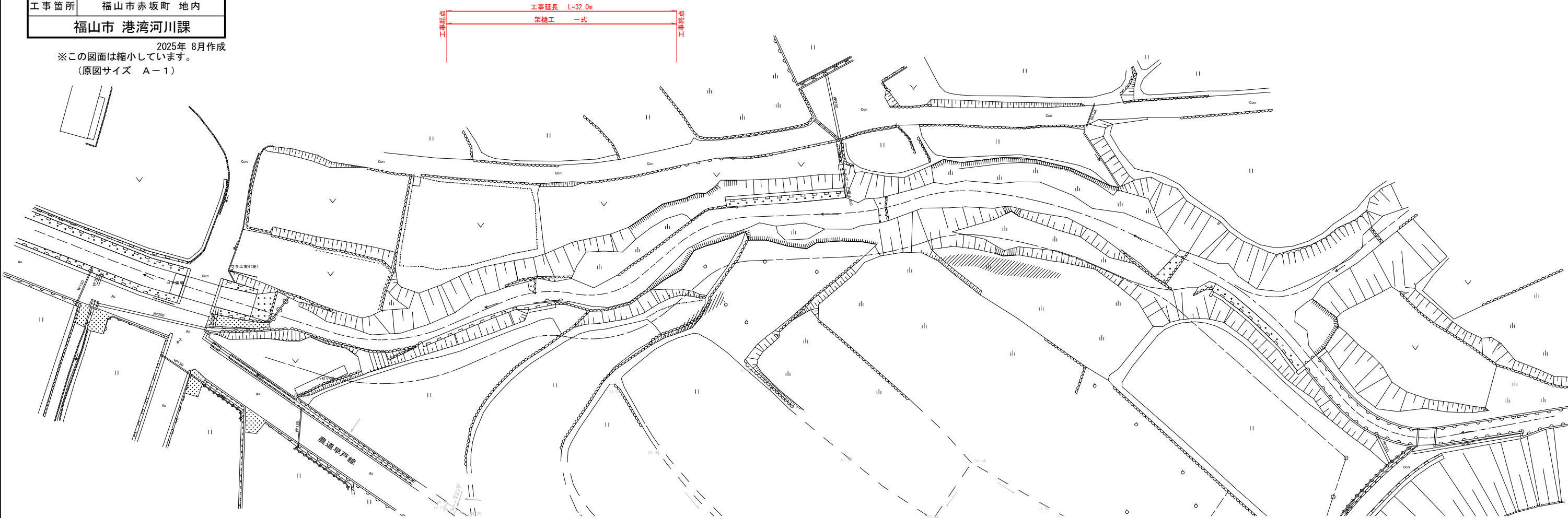
1箇所 当り

数量記号凡例

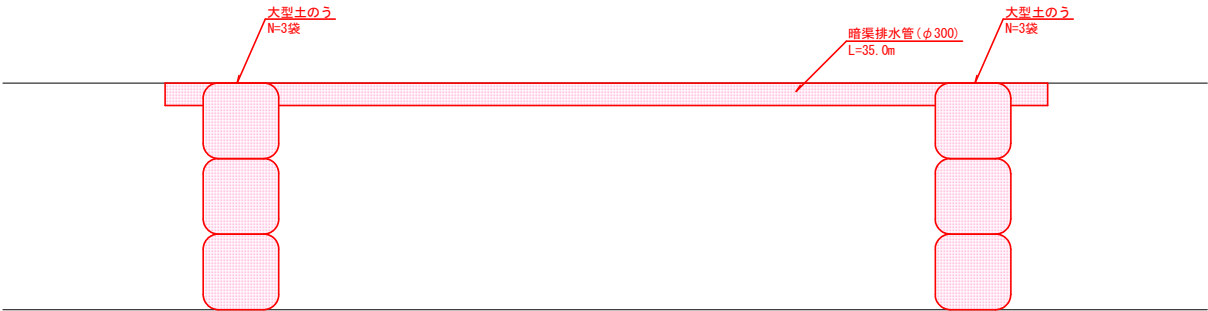
掘 削	C1 表土剥取り
	C2 草根混り土
	C3 片切
床 掘	E
埋 戻	Fu 土砂
コン舗装	Col1

図面番号	1 / 1	縮 尺	図 示
工 種	河川改修工事		
種 別	仮設図（参考図）	番号	1 / 1
路 線 名	安井川・7－1		
工事箇所	福山市赤坂町 地内		
福山市 港湾河川課			

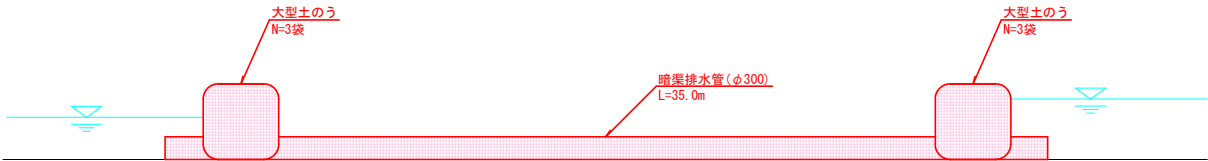
2025年 8月作成
※この図面は縮小しています。
(原図サイズ A-1)



架橋工平面図 S=NON



架橋工横断面図 S=NON



参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0001 表
1
標準単価: 1,241.00000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価： m3 当り
857.60000

機械構成比： 15.30% 労務構成比： 76.16% 材料構成比： 8.54% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0003

路床盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK25040005

単第0 -0003 表

1
標準単価： m3 当り
901.19000

機械構成比： 15.27% 労務構成比： 76.30% 材料構成比： 8.43% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.62%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0004

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

単第0 -0004 表
1
標準単価: 2,287.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0005

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

単第0 -0005 表
1
標準単価: 2,097.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040007
小規模(標準)

単第0 -0007 表
1
標準単価: 1,093.90000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

頁0 -0008

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0008 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比:

67.80%

材料構成比:

30.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.47%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.62%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0009

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

单第0 -0008 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

勞務構成比：

67.80%

材料構成比: 30.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

81,736.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

胴込・裏込材(砕石)

SPK25040046

単第0 -0009 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.31%

労務構成比: 67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm 小型車割増	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0011

胴込・裏込材(碎石)

SPK25040046

單第0 -0009 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

機械構成比: 9.31% 労務構成比:

67.69%

材料構成比: 23.00%

23.00%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価：¹

1

m3 当り

7,183.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0010 表

18-8-40BB

1

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					

施工単価表

頁0 -0013

コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック

SDT00039

單第0 -0010 表

m2 当り

18-8-40BB

[illegible]

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0011 表

18-8-40BB

1

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			B=2 裏込コンクリートを施工しない場合 E=2 小型車割増有 K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0015

現場打天端コンクリート

SPK25040053

単第0 -0012 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43% 労務構成比: 63.99% 材料構成比: 33.58% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0016

現場打天端コンクリート

SPK25040053

單第0 -0012 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比:	2.43%	労務構成比:	63.99%	材料構成比:	33.58%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	65,822.00000
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0013 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0018

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0013 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.06%

労務構成比:

SPK25040071
基礎碎石無し 均しCo有り

69.15%

材料構成比:

27.79%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0014 表

1
標準単価:

m3 当り
74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	1.98%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

重力式擁壁

SPK25040071

单第0 -0014 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石無し 均しCo有り

1

m3 当り

機械構成比: 3.06%

勞務構成比：

69.15%

材料構成比:

27.79%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価：

74,943.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚200mm 2層施工

SPK25040238

単第0 -0015 表

機械構成比: 4.40% 労務構成比: 66.09% 材料構成比: 29.51% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,949.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.63%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	23.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.44%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャー 30～0mm 小型車割増	27.68%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚250mm		F0000000003 TTPT00361

施工単価表

頁0 -0022

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚200mm 2層施工
機械構成比: 4.40% 労務構成比: 66.09% 材料構成比: 29.51% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040238
路盤材(各種)

単第0 -0015 表
1
標準単価: 1,949.60000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=200 全仕上り厚(mm) C=3 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm) / 1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm) : 200.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0025

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0018 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0026

蓋版

SDT00017

單第0 -0019 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0020 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm 小型車割増	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0028

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0020 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% 労務構成比: 78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0021 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0030

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0022 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0031

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

單第0 -0023 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

小型擁壁
擁壁平均高さ0.5m以上0.6m未満
機械構成比: 3.39% 労務構成比: 79.24% 材料構成比: 17.37% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040070
18-8-40BB 基礎碎石無し

単第0 -0024 表
1
標準単価: 123,580.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	26.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	23.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	16.94%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.35%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

小型擁壁

SPK25040070

單第0 -0024 表

擁壁平均高さ0.5m以上0.6m未満

18-8-40BB 基礎碎石無し

1 m3 当り

機械構成比: 3.39% 労務構成比: 79.24% 材料構成比: 17.37% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 123,580.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

コンクリート舗装

VSH00000001

單第0 -0025 表

t=10cm

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0026 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0027 表
1
標準単価: 2,475.10000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0037

架樋工

VK000000001

單第0 -0028 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0029 表

頁0 -0038

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型, 径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年), 令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
まさ土	10.000	m3			ほぐした土量
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0030 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品) D=2 【F】土砂(m3)			B=2 土砂の計上あり		

施工単価表

頁0 -0039

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊 山積0.45m3 後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0030 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0032 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管

据付・撤去 波状管 200～400mm

機械構成比：0.00%

SPK25040093

シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm

労務構成比：12.69%

材料構成比：87.31%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0033 表

1

m

標準単価：4,766.30000

当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		8.79%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		3.90%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm		87.31%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)			TTPC00191 TTPT00191
積算単価				積算単価			E9999
A=3 C=2 F=2 H=0	据付・撤去 200～400mm 継手材料費不要 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 D=41 G=2 I=1	波状管 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 期間3ヶ月未満(損料率0.2) -(全ての費用)		
【管材料単価】							
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))							

施工単価表

頁0 -0043

水替工

VK000000002

單第0 -0034 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

ポンプ運転工

SG1D0042001

單第0 -0035 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0036 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0037 表

現場 当日

[illegible]

数量計算書

数 量 総 括 表

1/4

工 事 名	安井川					事業区分		
						工事区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数量	設計数量	摘 要
護岸								
	土工							
		掘削工						
			掘削	表土剥取り（草根混り土）	m ³	31.0	30	
				掘削（砂質土）	m ³	201.1	200	
		路体盛土工						
			路体盛土	2.5m≦W<4.0m	m ³	31.9	30	
		路床盛土工						
			路床盛土	2.5m≦W<4.0m	m ³	107.2	110	
		残土処理工						
			土砂等運搬	草根混り土	m ³	33.6	30	
				土砂	m ³	129.8	130	
			残土等処分	草根混り土	m ³	33.6	30	
				土砂	m ³	129.8	130	
	法覆護岸工							
		作業土工						
			床掘	土砂	m ³	160.6	160	

数 量 総 括 表

2/4

工 事 名	安井川					事業区分		
						工事区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数量	設計数量	摘 要
			埋戻	小規模	m ³	76.8	80	
		コンクリートブロック工						
			ブロック基礎工	$\sigma cK=18N/mm^2$	m ³	7.0	7	
			裏込砕石	RC-40	m ³	157.0	157	
			ブロック積	控35cm 1:0.5 裏コンt=15cm	m ²	168.6	169	
			ブロック積	控35cm 1:0.5	m ²	113.4	113	
			天端コンクリート	$\sigma cK=18N/mm^2$	m ³	5.3	5	
	付帯道路工							
		作業土工						
			掘削	表土剥取り（草根混り土）	m ³	2.6	3	
			床掘	土砂	m ³	16.5	20	
			埋戻	小規模	m ³	15.4	20	
		場所打擁壁工						
			重力式擁壁	$\sigma cK=18N/mm^2$ $1.0 \leq H < 2.0$	m ³	15.7	16	
		コンクリート舗装工						
			路盤	再生クラッシュラン RC-30 t=20cm	m ²	103.6	104	
		側溝工						

数 量 総 括 表

3/4

工 事 名	安井川					事業区分		
						工事区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数量	設計数量	摘 要
			U型側溝	3種 300A	m	7.9	8	
			U型側溝	3種 300A	m	5.4	5	
			コンクリート	$\sigma cK=18N/mm^2$	m ³	0.2	0.2	
			蓋版	PC4-B300	枚	4.0	4	
			L型側溝					
			基礎碎石	RC-40 t=15cm	m ²	8.7	9	
			コンクリート	$\sigma cK=18N/mm^2$	m ³	2.6	3	
			型枠	小型構造物	m ²	21.8	22	
			蓋版	C2型-B300	枚	8.0	8	
		昇降路工						
			小型擁壁	$\sigma cK=18N/mm^2$	m ³	1.0	1	
			コンクリート舗装	t=10cm $\sigma cK=18N/mm^2$	m ²	7.0	7	
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート取壊し	無筋	m ³	10.0	10	
			殻運搬	コンクリート殻（無筋）	m ³	10.0	10	
			殻処理	コンクリート殻（無筋）	t	23.5	24	

4/4|

[illegible]

發生土

必要土

$$\text{発生土} > \text{必要土} \Rightarrow \text{残土}$$

$$\text{土量(草根混り土) } V = \frac{\text{表土剥取り}}{31.0 + 2.6} = \frac{\text{残土}}{33.6} \text{ m}^3$$

計第表		掘削(河川)			計 算 表						
測 点	距 離	掘削(小規模)				平 均	立 積		平 均		摘 要
		C2	平 均	立 積							
EC. 2		8.2									
BC. 3	8.0	5.0	6.60	52.8							
EC. 3	9.0	7.5	6.25	56.3							
EC. 4	9.0	5.6	6.55	59.0							
BC. 5	6.0	5.4	5.50	33.0							

計第 表		掘削 (管理用通路)			計 算 表						
測 点	距 離	掘削 表土剥取り (草根混り土)									摘 要
		C1	平 均	立 積		平 均	立 積		平 均		
EC. 2	-	1.1									
BC. 3	8.0	0.9	1.00	8.0							
EC. 3	5.7	1.1	1.00	5.7							
	7.0	1.0	1.05	7.4							
	4.0	0.8	0.90	3.6							
	-	0.8	-	-							
EC. 4	3.0	1.0	0.90								
BC. 5	6.0	1.1	1.05	6.3							
計				31.0							

計 算 表											
計 第 表		盛 土 (管理用通路)			計 算 表						
測 点	距 離	路床盛土 W<2.5m			路床盛土 2.5≦W<4.0			路体盛土 2.5≦W<4.0			摘 要
		B1-1	平 均	立 積	B1-2	平 均	立 積	B2-2	平 均	立 積	
EC. 2					1.5						
BC. 3	8.0				3.6	2.55	20.4				
EC. 3	5.7				2.4	3.00	17.1				
EC. 4	14.0				4.3	3.35	46.9				
BC. 5	6.0				3.3	3.80	22.8				
BC. 3	-							0.0	-	-	
EC. 3	5.7							0.6	0.30	1.7	
EC. 4	14.0							1.4	1.00	14.0	
BC. 5	6.0							4.0	2.70	16.2	
計							107.2			31.9	

数量集計表

[illegible]

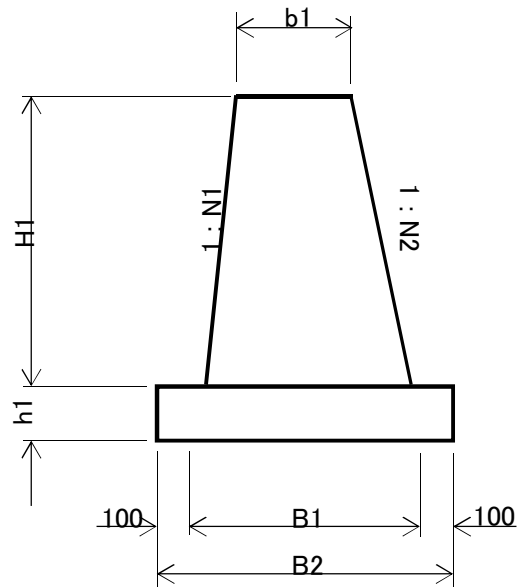
[illegible]

計第		表		作業土工(1号ブロック積擁壁)					計			算		表				
測	点	距	離	埋戻		1～4m			平	均	立	積		平	均		摘	要
				Fu	平	均	立											
EC. 2				1. 2														
BC. 3		8. 0		1. 2	1. 20		9. 6											
EC. 3		8. 4		1. 2	1. 20		10. 1											
EC. 4		9. 9		1. 2	1. 20		11. 9											
BC. 5		6. 0		1. 2	1. 20		7. 2											

計第		表		ブロック基礎工		数 量 計 算 表					
1号ブロック基礎工					2号ブロック基礎工						
位		置	延長・ヶ所	摘 要		位		置	延長・ヶ所	摘 要	
EC. 2	～	BC. 3	8. 00			EC. 2	～	BC. 3	8. 00		
BC. 3	～	SP. 3	4. 18			BC. 3	～	SP. 3	4. 81		
SP. 3	～	EC. 3	4. 18			SP. 3	～	EC. 3	4. 81		
EC. 3	～	SP. 4	4. 97			EC. 3	～	SP. 4	4. 02		
SP. 4	～	EC. 4	4. 97			SP. 4	～	EC. 4	4. 02		
EC. 4	～	BC. 5	6. 00			EC. 4	～	BC. 5	6. 00		
				</							

計第		表		天端コンクリート		数 量 計 算 表									
1号天端コンクリート				2号天端コンクリート											
位		置	延長・ヶ所	摘		要	位		置	延長・ヶ所	摘		要		
EC. 2		～	BC. 3	8. 00				EC. 2		～	BC. 3	8. 00			
BC. 3		～	SP. 3	3. 50				BC. 3		～	SP. 3	5. 41			
SP. 3		～	EC. 3	3. 48				SP. 3		～	EC. 3	5. 41			
EC. 3		～	SP. 4	6. 05				EC. 3		～	SP. 4	3. 34			
SP. 4		～	EC. 4	6. 09				SP. 4		～	EC. 4	3. 36			
EC. 4		～	BC. 5	6. 00				EC. 4		～	BC. 5	6. 00			

m当り数量



データ (m表示)

b1= 0.300 m

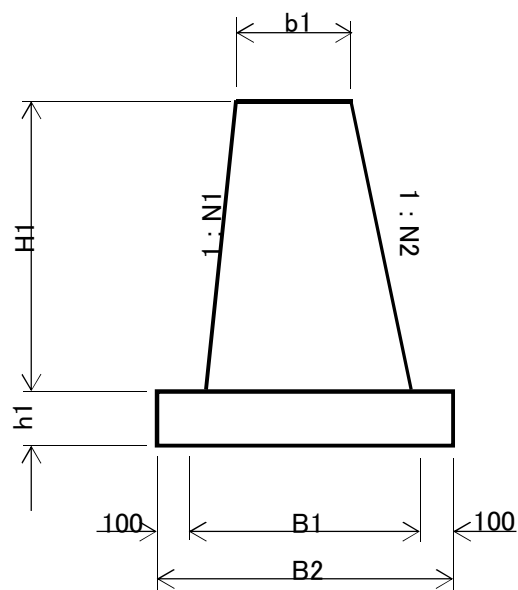
h1= 0.100 m

N1= 0.000

N2= 0.500

[illegible]

m当り数量



データ (m表示)

b1= 0.300 m

h1= 0.100 m

N1= 0.000

N2= 0.300

[illegible]

[illegible]

排水構造物工				数量計算表 1			
1-1号U型側溝				1-2号U型側溝			
位	置	延長・ヶ所	摘　要	位	置	延長・ヶ所	摘　要
	～ EC. 4	1.06			NO. 2+14付近	5.40	
EC. 4	～ BC. 5	6.00					
BC. 5		0.87					
計		7.93 m		計		5.40 m	
U型側溝		7.93 m		U型側溝		5.40 m	
				コンクリート 5.40×0.30/10.00=		0.20 m3	

計第 表 排水構造物工				数 量 計 算 表 2			
1-1号L型側溝							
位 置		延長・ヶ所	摘 要	位 置		延長・ヶ所	摘 要
EC. 2	～	BC. 3	8. 00				
BC. 3	～	EC. 3	4. 40				
EC. 3	～	SP. 4	7. 90				
SP. 4	～	1. 53					
計		21. 83 m					
基礎碎石	21. 83×4. 00/10. 0=	8. 7 m2					
コンクリート	21. 83×1. 20/10. 0=	2. 6 m3					
型枠	21. 83×10. 00/10. 0=	21. 8 m2		計			

[illegible]

数量集計表

[illegible]

計第		表						作業土工(重力式擁壁) 管理用通路							計			算			表		
測	点	距	離	床掘			埋戻 (土砂)												摘要				
				E	平	均	立	積	Fu	平	均	立	積		平	均				平	均		
EC. 2			-	0.5		-		-	0.3														
			7.0	0.3		0.40		2.8	0.3		0.30		2.1										
			-	0.3		-		-	0.3		-		-										
BC. 3			1.0	0.3		0.30		0.3	0.3		0.30		0.3										
EC. 3			4.4	0.6		0.45		2.0	0.3		0.30		1.3										
			9.4	0.6		0.60		5.6	0.3		0.30		2.8										
			-	0.4		-		-	0.9		-		-										
NO. 2+13. 75			2.5	0.6		0.50		1.3	0.8		0.85		2.1										
			3.0	0.4		0.50		1.5	0.7		0.75		2.3										
計								13.5					10.9										

数量集計表

[illegible]

計第 表 舗装工 (管理用通路) 計 算 表											
測 点	距 離	路盤									摘 要
		CoW1	平 均	平 積		平 均			平 均	平 積	
EC. 2	-	3. 17									
BC. 3	8. 00	3. 05	3. 11	24. 9							
	2. 77	3. 32	3. 19	8. 8							
EC. 3	2. 77	2. 93	3. 13	8. 7							
	8. 49	2. 85	2. 89	24. 5							
	-	3. 15	-	-							
EC. 4	5. 79	3. 10	3. 13	18. 1							
BC. 5	6. 00	3. 10	3. 10	18. 6							
計				103. 6							

計 第 表		1号昇降路工				計 算 表	
種 別	細 別	規 格	計 算 式			単位	数 量
作業土工							
	掘削	表土剥取	$(0.6+0.6)/2 \times 1.75$			m ³	1.1
	床掘		$(0.6+0.6)/2 \times 1.75$			m ³	1.1
	埋戻	砂質土	$(1.0+0.8)/2 \times 1.75$			m ³	1.6
昇降路工							
	小型擁壁	σ ck=18N/mm ²	$((0.20+0.425)/2 \times 0.45+(0.20+0.30)/2 \times 0.20)/2 \times 1.75+((0.20+0.475)/2 \times 0.55+(0.20+0.30)/2 \times 0.20)/2 \times 1.75$			m ³	0.37
	コンクリート舗装	t=10cm	1.75×1.60			m ²	2.80

計 第 表		2号昇降路工				計 算 表	
種 別	細 別	規 格	計 算 式			単位	数 量
作業土工							
	掘削	表土剥取	$(0.6+0.6)/2 \times 2.60$			m ³	1.6
	床掘		$(0.6+0.6)/2 \times 2.60$			m ³	1.6
	埋戻	砂質土	$(1.1+0.8)/2 \times 2.60$			m ³	2.5
昇降路工							
	小型擁壁	σ ck=18N/mm ²	$((0.20+0.425)/2 \times 0.45+(0.20+0.30)/2 \times 0.20)/2 \times 2.60+((0.20+0.55)/2 \times 0.72+(0.20+0.30)/2 \times 0.20)/2 \times 2.60$			m ³	0.66
	コンクリート舗装	t=10cm	2.60×1.60			m ²	4.16

数量集計表

[illegible]

構造物取壊し工計算表

[illegible]

計第 表		構造物取壊し工							計 算 表		
測 点	距 離	ブロック積取壊し t=35cm									摘 要
		C (Br)	平 均	平 積		平 均			平 均	立 積	
EC. 2	-	2.2	-	-							
BC. 3	8.0	1.9	2.05	16.4							
	6.0	2.2	2.05	12.3							
計				28.7							

数量集計表

[illegible]

[illegible]